

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施

たぶせ

THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

# 議会だより

第120号



題字は岸 信介先生書

2014年(平成26年) 1月20日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎0820(52)5800 FAX0820(52)5970

編集/議会広報広聴調査特別委員会 印刷/キッショウ株式会社

http://www.town.tabuse.lg.jp/ E-mail:gikaijimukyoku@town.tabuse.lg.jp



## 燃え盛るどんど焼き (1月11日)

無病息災と五穀豊穡を祈る「どんど焼き」が麻郷で行なわれました。

12月定例会	消費税改定等に伴う条例などを議決	2P
委員会レポート	(総務文教・経済厚生)	4P
一般質問	町政の課題を問いました	5P
議会だより119号	を読んでの感想です	10P
委員会視察研修報告		11P

12月定例会

消費税改定等に伴う条例などを議決



本 会 議 ( 1 2 月 1 1 日 )

平成25年12月定例会は12月12日から9日間の日程で開かれました。本定例会では、補正予算5件、条例11件、その他2件の計18件の町長提出議案及び議員提出議案1件を審議しました。なお、初日の本会議では、5人の議員が一般質問（P5掲載）に登壇しました。

町長提出議案

25年度補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ6956万5千円を追加し、予算総額を58億300万9千円とするものです。

主な歳入

町税

850万円増

分担金及び負担金

505万2千円増

国庫支出金

3612万7千円増

県支出金

1890万6千円増

主な歳出

地域活性化基金積立金

2500万円増

後期高齢者医療広域連合

前年度精算金

1012万7千円増

子ども子育て支援システ

△開発委託料

1731万4千円増

尾津漁港海岸保全事業等

434万7千円増

道路ストック点検委託料

240万円増

【全員賛成】

国民健康保険特別会計

高額療養費等に係る補

正で、歳入歳出それぞれ

346万2千円を追加し、

予算総額を21億416万

7千円とするものです。

【全員賛成】

下水道事業特別会計

下水道事業費の減額等

による所要の補正で、歳

入歳出それぞれ1360

万円を減額し、予算総額

を7億8525万5千円

とするものです。

【全員賛成】

介護保険特別会計

異動等による職員人件

費の補正で、歳入歳出そ

れぞれ690万円を追加

し、予算総額を13億72

7万5千円とするものです。

【全員賛成】

後期高齢者医療特別会計

異動等による職員人件

費の補正で、歳入歳出そ

れぞれ10万1千円を減額

し、予算総額を2億23

80万8千円とするもの

です。

【全員賛成】

条例改正

介護保険条例

地方税法の改正に伴い

延滞金の利率を変更する

ものです。

【全員賛成】

後期高齢者医療に関する

条例

地方税法の改正に伴い

延滞金の利率を変更する

ものです。

【全員賛成】

使用料及び手数料条例

消費税改定等に伴う使

用料改定及び料金新設等

を行うものです。

【賛成多数】

駐車場条例

消費税改定に伴う料金

改定及び位置表示の改正

を行うものです。

【賛成多数】

# 新年のあいさつ

## 先手必勝



副議長 清神 清

自民政権に変わり一年が経過しました。アベノミクス効果が少しずつ発揮され、景気も少しずつ回復しつつあります。7年後には東京オリンピック・パラリンピックの招致も決まり、

明るさが増しています。しかし、今年の4月1日から消費税が8%に引き上げられる予定になっており、駆け込み受注でさらに景気が上向いていますが、消費税の引き上げに伴い、厳しさが再び到来するのではないかと懸念しています。時代は刻々と変化しています。時代の変化に乗り遅れないよう、先手必勝で取り組まねばなりません。

## 町づくりに一致結束



議長 藤山 巖

新年明けましておめでとうございます。さて、地方自治体は昨今の急激な少子高齢化と経済の低迷でかつてない厳しい行財政の課題を背

負っています。私共議会・議員はこの難問に英知を傾注し、言行一致結束して取り組んで参ると共に、日常的な町民の声を真摯に受け止めながらその意思が町政へ反映されるよう努めてまいります。そして町民の皆様が憂えることなく誇れる「田布施町」づくりに渾身の力で臨む決意です。今後とも一層のご理解とご協力を切にお願ひ申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

### スポーツセンター条例

消費税改定に伴い利用料金の改定等を行うものです。

【賛成多数】

### 特産加工センターの設置及び管理に関する条例

消費税改定に伴い利用料金の改定を行うものです。

【賛成多数】

### 地域交流館の設置及び管理に関する条例

消費税改定に伴い利用料金の改定を行うものです。

【賛成多数】

### のんびらんど・うましま条例

消費税改定に伴い利用料金の改定を行うものです。

【賛成多数】

### 尾津漁港管理条例

消費税改定に伴い利用料金の改定等を行うものです。

【賛成多数】

### 道路占用料徴収条例

消費税改定に伴い占用料の改定を行うものです。

【賛成多数】

### 下水道条例

消費税改定に伴い使用料の改定等を行うものです。

【賛成多数】

### その他

#### 指定管理者の指定

田布施町スポーツセンターの管理の指定期間を平成26年4月1日から平成29年3月31日までの3年間として再指定するものです。

【全員賛成】

#### 規約の変更

山口県市町総合事務組合の交通災害共済を共同処理する団体に下松市、長門市及び山陽小野田市を加え規約を変更するものです。

【全員賛成】

### 議員提出議案

#### 道州制導入に反対する意見書

【要旨】 政府与党においては、道州制導入を目指す法案の国会提出の動きが見ら

れる。

これらの法案は、道州制導入後の国の具体的な形を示さないまま、期限を区切った導入ありきの内容となっている。また、ほとんどの町村は強制合併を余儀なくされ、住民自治が衰退してしまうことは明らかである。こうした状況を阻止するため、道州制導入反対の意見書を政府、国会に提出するものである。

### 陳情

#### 選挙公報の条例化に関する陳情

（提出者） 田布施町選挙公報の条例化を進める会  
代表 國本悦郎

【継続審査】

#### 陳情の取下げ

「町道助政線の拡幅改良に関する陳情」は、陳情者より取下げ申出書が提出され承認されました。

# 委員会レポート

## 総務文教

総務文教委員会を12月18日に開き、25年度一般会計補正予算、条例3件、その他2件、陳情1件を審査しました。

### 補正予算

#### 一般会計

**Q** 麻里府小学校の漏水による水道料金の補正額が大きいのは、発見が遅れたのか。

**A** 大きい管が破損し1ヶ月程度での額。近くの川に流れたため発見が遅れた。  
**Q** 学校関係の電気料が増加している要因は。

**A** 国等からの調査事務が増え、どの学校の教員も残業時間が増加している。また、体育館の夜間利用も増加しているため。  
**Q** 保育所委託料であるが未満児(3歳未満)はどのくらい増えたのか。  
**A** 乳児(0歳)は当

初12人が増えて10月には25人になった。



お昼寝中の子どもたち(麻里府保育園)

**Q** 美しいまちづくりの推進は荒廃地への対応も含め、増額してでも取り組む必要があるのでは。  
**A** 現在の推進室や条例のあり方など政策調整委員会で検討している。

### 条例改正

#### スポーツセンター条例

**Q** グランドの照明設備の料金だけ1時間でなく30分単位の理由は。

**A** 体育館等に比べ単価が高額なので、30分単位の方が利用しやすいため。



スポーツセンター体育館

## 経済厚生

経済厚生委員会を12月16日に開き、25年度一般会計補正予算及び条例1件を調査。25年度特別会計補正予算4件、条例8件を審査しました。

### 補正予算

#### 一般会計

**Q** 道路ストック点検委託料の目的は。

**A** 道路等の改修にも補助金を利用できるようにしたが、そのためには道路状況を数値等のデータで示す必要があるため。  
**Q** 保育士処遇改善事業により実際に改善されているのか。

**A** 年度末に提出される実績報告書で確認できる。  
**Q** 子ども子育て支援事業の進捗状況は。  
**A** アンケートを実施し集計している。集計が終了次第、子ども子育て支援会議を開く。  
**Q** 食事コンテストをどう活用していくのか。  
**A** 入賞作品を広報で紹介

したり、食生活改善推進委員や学校、料理教室等と連携して広めていく。

### 条例改正

#### 介護保険条例

**Q** 改正の影響を受ける延滞金の金額は。

**A** 24年度決算で1万3千円程度。  
**Q** 消費税率増により値上げする必要があるのか。

**A** 課税、非課税は法律で定められている。消費税率改定に適切に対応できるように国から指導も受けている。  
**Q** 尾津漁港管理条例

**Q** 値上げする土砂採取料、占用料の利用者数は。  
**A** 現在、利用者はいない。

着いたら管理者と協議したい。



のんびらんど・うましま



尾津漁港(別府)



12月定例会  
一般質問

# 教育問題など町政の課題を問いました

## 一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方を方針を問うたものです。ここでは紙面の都合から、内容の一部を掲載しています。

### 男女格差

### 所見を問う

### 課題と思う



國永美恵子 議員

國永美恵子

長信町長

**Q** 世界経済フォーラムが発表した2013年男女平等指数で日本は105位。政治参加、経済的平等の評価が低いことで全体評価が低い。この順位の見をお尋ねする。国の男女格差さながら本町も女性農業委員や町職員課長がいない。何が問題と思われるか。



第2次男女共同参画プラン

策、制度づくりが大きく関与するが町としてできることから取り組みたい。昨年行ったアンケート調査から男女格差1番の要因は意識にかかる問題と思う。女性農業委員の進出に期待する。

**Q** 国は小・中学校の学校図書館において、学校図書館図書標準を示している。本町の整備状況をお尋ねする。

**A** 町内各校の図書整備状況は11月末で、小学校の到達率平均93・8%で中学校は95・4%。

### 学校図書館

### 新聞配備は

### 配備はない

國永

教育長

付税措置する。本町は新聞配備がない。新聞配備について見解を問う。

現在、学校図書館への新聞配備はないが、新聞を教材活用する授業や教育活動の重要性は認識しており、積極的な取り組み、県内でも先進的な教育活動が行なわれている。

### 中学校部活動

### 朝練習の考えは 國永

朝練習は有効 尾崎教育長



放課後部活の練習 (中学校グラウンド)

**Q** 長野県教育委員会が中学校部活の朝練習を原則やめるべきだとの方針を出した。

今後、県民意見を募集し、12月に正式に決めるとのこと。

部活動の朝練習については賛否両論あるが、教育長のお考えを問う。

**A** 中学校学習指導要領改訂で部活動の意義や留意点、配慮事項等が新たに規定された。

田布施中学校では学習健康面に配慮し、心身の鍛錬はもちろん、対外試合で成果が出せるよう顧問と生徒が一体となり活動に取り組んでおり、朝練習も有効に機能する。



学校図書館 (麻里府小学校)

### 熊南旧焼却場跡地の撤去は

## いつまで放置

松田規久夫

### 平生町長に話す

長信町長



松田規久夫 議員

合事務組合の撤去工事費の積み立て満了を待たずに環境問題に早急に取り組み必要がある。

**Q** 来年度から公共施設の撤去費用を地方債で賄い、再開発が容易になる方針と新聞記事にあった。熊南旧焼却場が考えられ、町が関係している焼却場について、熊南総



熊南環境衛生組合旧焼却場跡 (田布施町天神)

**A** 熊南総合事務組合で審議決定されるものであり、提案は組合の管理者である平生町長に伝える。撤去費用は環境対策が必要で約8千万円で積立基金は5千万円ある。現行の地方財政法は公共施設の解体工事では地方債の対象外で今後も積み立てが計画通り行われる。

## 2015年問題

### マイナンバー対策は 松 田

### 万全を期す 町 長



情報推進室 (電算室)

#### ■「個人番号カード」とは

市町村長がマイナンバーを住民に通知する手段としては、「通知カード」を用いることが明記されました。(第7条) また、本人が申請すれば、通知カードとの交換で、ICチップを内蔵した「個人番号カード」が交付されます。

市町村長は、当該市町村が備える住民基本台帳に記録されている者に対し、その者の申請により、その者に係る個人番号カードを交付するものとする。(第17条第1項)



個人番号カードの券面には、「氏名」、「住所」、「生年月日」、「性別」、「個人番号」等が記載され、「本人の写真」が表示され、かつ、これらの事項等がICチップに記録される。(第2条第7項)

(内閣官房HPより)

**Q** 自治体のマイナンバー処理でSE(システムエンジニア)が不足するという問題があり、田布施町の人事給与などの内部系システムと住民情報などの基幹系システムで、対応を要するシステム、システム改修経費、作業の工程管理、田布施町の負担などを問う。

**A** 平成28年1月からの番号開始に向け、地方公共団体における番号制度の導入ガイドラインに沿った適切な運用をする。基幹系システムは41業務あり、改修は25、その他の業務で11を想定し、システム改修費用は国が財政措置を講じる。町では人員の確保はできている。

古墳等の文化財

管理と修復は 西本 篤史

地元の協力を得て対応する

尾崎教育長



西本 篤史 議員

Q 本町は、古墳の町と言われるほど大小沢山の古墳がある。長い歴史を経てきたこれらの貴重な文化財を後世に引き継ぐ上で、適切な管理と必要な修復等をしてはどうか。

再度、地元の協力も仰ぎながら対応する。また、観光協会、文化財審議員とも協力しながら知恵を出して取り組んでいく。

観光案内に載っているので地元自治会や地主と協議の上、もつと適切な保護管理をすべきでは。

A 県や町指定の史跡又は指定に足る史跡(5カ所)は、町が管理を行うべき史跡の一つと位置づけている。



消えかかった納蔵原古墳の看板

田布施町管理の古墳

県指定 後井古墳、国森古墳

町指定 木ノ井山古墳

町の指定に足る史跡

納蔵原古墳、石走山古墳

県道周東田布施線

今後の拡張計画は 西本

事業推進を図る 長信町長

Q 県道周東田布施線の小行司東畑地区の500m区間で拡張工事が始まり、今年度中にこの区間が完了する。この路線の最も難所である東畑地区から落合地区間は、県でどのような改良補修を検討しているのか。県との具体的な協議をされたのか、今後の計画を問う。

A 急カーブを解消する工事を優先し、その後見通しの悪い箇所の安全対策工事などを優先して行く。また、山口県東部高速交

通体系整備促進協議会が行った山口県知事に対する道路整備促進の要望時に直接要望した。今後も、

引き続き県と協議しながら事業推進を図る。



道路改良工事現場 (東畑地区)

議会と教育委員会

意見交換会をしては

西本

早急に準備したい

教育長

Q 大津市のいじめ事件以後、教育委員会制度改革が議論されているが、他県では議会と教育委員が意見交換会を行っている。現在は、議会と教育長のみが意志疎通を行い、議会が選任同意した教育委員との交流はない。早急に対策を協議できる意見交換の場を設けては。

A 地方教育行政の遂行には、地域住民も含めた関係者が、当事者意識を持って、地域総掛かりで学校を支援し、学校の質を高めていくことの重要性を指摘している。住民の代表である議員と教育委員との意見交換の場が設けられるよう、早急に準備して参りたい。

来年度の予算編成

基本方針は 瀬石 公夫

必要な事業は確実に実施

長信町長



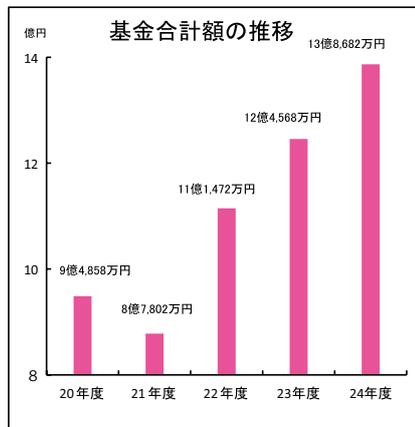
瀬石 公夫 議員

Q 現在、来年度の予算編成が進められているが、基金は13億8682万円有り、なぜ町財政は危機的と言われるのか。財政健全化と地域活性化をどう両立させるかの手腕が問われているのではないかと。国保は柳井管内では柳井市に次いで高いが、法定外繰入は出来ないか。

A 税収は今年度と同程度が見込まれ、防災・減災、省エネ化、健康増進、子育て支援、雇用対策について推進したい。有害鳥獣対策についてはイノシシ一斉捕獲事業等を活用し積極的な対策を行う。国保は、療養費の伸びが縮小しており、税率は現行を維持する予定だ。

■基金(貯金)の状況

基金名	24年度末
財政基金	6億8,151万円
減債基金	2,612万円
公共施設整備基金	2億9,530万円
土地開発基金	2億3,817万円
その他基金	1億4,572万円
計	13億8,682万円



敬老会

一層の内容充実を 瀬石 町長  
対策を図る



敬老会(東田布施小学校会場)

■敬老会(敬老の日事業)参加状況

年度	対象者(人)	参加者(人)	参加率(%)
22	2,260	573	25.4
23	2,307	567	24.6
24	2,368	580	24.5
25	2,373	541	22.8

※対象者は75歳以上

Q 本町の敬老会は9月に8箇所で開催され、70%以上の参加者が居られる会場もあるが、全体での参加率は約23%で、毎年減少している。

対象者や協力機関の意見、近隣市町の開催状況を参考にされ、参加し良かったと思われる敬老会にはどうか。

A 年々参加者が減少していることは事実であり、敬老会自体の見直しが必要かとも思われる。

当面は、参加者が増えるように会場の快適性や交通手段の確保、また民生委員、自治会長や老人会への働きかけなど、参加しやすく、楽しかったと思われる対策を図る。

税金の滞納、不納欠損

正直者が馬鹿を見てはいけ  
ない

重要な問題

長信町長



高川 喜彦 議員

Q 憲法は納税の義務を定め、国民はその義務を負う。私たちは税金や使用料等を納めることは義務であり、責任である。最近、決算を見て税金の滞納や不納欠損の多さに驚いている。税の滞納や不納欠損の多い原因をどのように認識し、どう対策するのか。

■滞納・不納欠損の状況（24年度決算）

区分	滞納額(過年)	不納欠損額
町税	8,017万円	1,413万円
国民健康保険税	5,146万円	776万円
介護保険料	64万円	52万円
保育料	426万円	26万円
町営住宅使用料	912万円	なし
下水道使用料・負担金	208万円	64万円
計	1億4,773万円	2,331万円

※不納欠損とは…滞納分の徴収金が徴収できなくなったとして、納付義務を消滅させること。

高川 喜彦

A 税の滞納と不納欠損は、税の公正公平な負担の観点から重要な問題と認識している。昨年度の決算では滞納繰越額は、8017万円で内容は、固定資産税と町民税が主である。原因は、倒産や処分財産がないこと。今後法的措置も含め滞納徴収を強化していく。

教育の諸問題

教育委員会のあり方を  
問う

高川

首長と教育長の関係

尾崎教育長

Q ①国で教育委員会のあり方について議論がされている。現在のままでよいのか。②文科省は、全国小中学生の学力テストの結果公表に方向転換したと聞くが、本町でも公表するのか。③教科書検定も見直されると報道がある。教科書採択も変更があるのか。

A ①論議は、「首長と教育長」の関係だと思っ。現行では、教育委員会で教育長を選ぶが、首長が議会の同意を得て任命する案である。すっきりしている。②山口県教委は市町別、学校別公表はしないとしているので本町もしない。③教科書採択は変更ない。

役場庁舎のエレベーター

再考願いたい

高川

裏玄関に設置を検討

町長

A 現庁舎は、築後45年が経過し手狭な上、老朽化の問題もあり、エレベーターは設置していない。しかし、高齢者やお体の不自由な方等にご不便を

Q 今年9月議会で役場にエレベーターの設置を提言したが、役場建物の老朽化と手狭さで困難との答弁であった。設置場所を検討すれば不可能ではないと考える。今や本町の高齢化率は30%を超える。高齢者や障害を持つ人に優しい役場にする為に再考願いたい。



庁舎のエレベーター（平生町役場第3庁舎）

おかけしているので裏玄関ホールに設置できないか検討してみたい。概算経費が出た時点で議会と協議したい。

# 議会だより 119号を 読んでの感想です

## 小学校統合問題

大室 弘樹

麻郷嵯峨音頭は麻郷の誇りです。子ども達が一生懸命太鼓を叩きます。伝統芸能を継承してくれることに感謝しています。麻里府小学校統合問題は既に6年が経過しているとのこと。小学校は地域活動の中心的存在であり、地域には賛否両論があります。

まず、児童達の将来像を最優先に考えると、人生行路の山や谷を乗り越えねばならない時に多くの人達や仲間達との出会いや友情が必ず重要と思えます。多くの先生方や児童達がいる学校で学ばれることを思います。地域の理解と最後にはリ

ダーの決断が必要です。

## 議会の傍聴

國本 悦郎

「議会を傍聴してみませんか」との記事が載っている。本会議にはあれでも何人かは傍聴しているが、委員会審議となる傍聴人は私一人のことが多い。町政や議員の活動をチェックするのは有権者の務めだと思っ傍聴しているが、傍聴者が少ないと、時に？と思うことがある。

議長選で、議長に選任され、辞退したにも拘らず再選挙の時にその議員の名前が上がり、しかも1票増えるという不可思議な事があった。9月議会では、議長が居眠り議員をたしなめることも今迄の議会傍聴時にはなかったことだ。

## 大局的な議論を

國安 和夫

編集後記に「木を見て森を見ず」の一文があった。今回7名の議員が一般質問されたが、常日頃から住み良い町づくり

努力しておられることに感謝している。ただ先の一文ではないが、いくらかは田布施町の50年百年先も見据えた大局的議論もあってよいのではと思う。そして、ふるさとを

附金に協力して下さる町出身者も多いと聞く。お金も即役立つが、故郷を思われる方は、きっと町の将来に役立つ知恵もあるはず。アイデアは種。一粒の種は時と共に何十倍百の実をもたらします。

## 町の借金

里山 賀津美

この町の借金について聞きました。「3年前に180億の借金と隠れ借金が見つかっております。今年から勉強会を始め、開かれた町政を目指しているところと聞いて頭の中が真っ白になりました。夕張はこの町でもあったのです。バブルで浮かれた悪しき習慣を見直す時を逃して今日に至ったことを思い知らされた瞬間です。

いつの時代もしわ寄せは底辺の人にかかり、一番大事なこととは後回しになる。

もうこんなことは止めません。みんなできできることをしましょう。そして、美しい町と心を取り戻しませんか。

## 体温上げて健康に

西元 満晴

国民健康保険の基金への積み立ては当然。収支が黒字ということは町民が健康であることが前提となる。黒字が進めばひいては保険料の引き下げにもつながる。しかし現状で、町民が真に健康かと言えれば決してそうでもない。近年、低体温の人が増加しているとか。平均体温は36.5度は周知の通り。低体温とは35度

台の人。病気の予備軍と言ってよい。37度だと病気とは無縁となる。町民こそって体温1度上げに取り組み「日本一体温の高い田布施」と誇れる町となることを願う。

議会が率先して取り組み、推進してもらいたい。

## 避難対策

向山 十三日子

豪雨や台風の際の対策

について、私ども、このような怖いことに直面した経験がないので想像が付きません。

避難の放送を耳にするにすぐ身支度をしなくてはならない方々が町にもいらつしやるとのこと。地域や消防署、役場と協力していかないと災害が起きてからの指示では間に合わない高齢者や子供達を常日頃から訓練し、町民が協力できる体制で町の活性化に努めたらと思います。

役場のエレベーターもできることなら議論してもらいたい。

## サイレン吹鳴

森田 明

原爆投下時刻や全国戦没者追悼式の正午にサイレンを吹鳴することに賛成です。核兵器の無い世界を目指すこと。二度と戦争はしない。日本国民はこれからの世代に伝えるために8月6日・9日・15日を忘れてはならないと思います。思想的には人それぞれですが、『靖国英霊の家』のプレ

ートが貼ってある家も多数あります。戦争で傷ついた人は沢山います。

戦後68年たちました。戦没者の追悼は国民だれしもが敬意と感謝の意を表して黙祷すべきだと思います。

## 運動会の時期

T・Y (40代女性)

このたびの運動会は本当に暑かった。束の間の親子競技に参加しただけなのに強い日差しには参ってしまふほど。地域行事として皆が楽しむ大イベント。年々ギャラリも高齢化が進み、このような暑さだと足を運ぶ人も少なくなるのではないだろうか。10月に入ると中学校では体育大会に文化行事とあり再検討は難しいとあるが、このまま温暖化が進めば何かしら考えなければならぬのでは。他地域では5月に行なうところもある。

今一度思い切った改革をする勇気がほしい。

# 委員会視察研修レポート

## 経済厚生委員会

### 【鳥取県智頭町】

#### ■疎開保険で災害に備える

智頭町は、鳥取県の東南に位置し、人口約7千3百人で、町の総面積の9割以上が山林で、主な産業は、林業・農業・木工業・酒造業・観光などである。

今回は主に森林セラピーなどの観光振興について研修したが、町独自のユニークな取組みとして「疎開保険」がある。これは、都会等で地震等の災害が発生した場合に生活場所を提供しようとするもので、ストレスの多い避難所から智頭町に疎開し、1年ごとに申込人数に応じた保険代金を支払い、1泊3食7日間生活できる所と食事を確保し、都市住民の災害時の備えに対応する。

保険の適用のなかった年は、町から特産品が送られる。平成24年度末で約400名の加入があり、町の掲げる目標は1千人だという。小さな町の奇抜な発想の取組みは参考になった。



(10月24日)

## 総務文教委員会

### 【熊本県菊池市】

#### ■地域公共交通で大臣表彰

菊池市は、熊本県の北東に位置し、人口約5万1千人で、豊かな水資源と肥沃な大地を活かした農林畜産業を基幹産業とし、特に畜産業は西日本有数である。

当市では、交通空白地域の解消対策として、「きくち相乗りタクシー（デマンド）」を導入し、住民の利便性の向上と経費の抑制を実現している。その取組みは、当市が「リーダーシップと創意工夫により、地域公共交通の活性化、再生に積極的に取り組んだ」として、平成22年度地域公共交通活性化・再生優良団体大臣表彰を受賞した。

交通体系の構築にあたっては、自治体ごとに、地理的状況・人口分布や動き、道路の整備状況などの違いがあるので、地域の実情に沿った交通体系の構築が重要であると思う。この取組みを今後の行政に生かしていきたい。



(11月8日)



(10月22日)

本町議会では、議会活動の充実を図るため、4月から議員研修会を開催しています。テーマは、町財政や国民健康保険など様々で、第4回目となる10月は、水道事業の現状と課題と題して、水道事業の概要について説明を聞き、その後活発な質疑等が行われ有意義な研修となりました。今後も複雑化する行政に対応するため、引き続き計画的に研修会を開催してまいります。

議員研修会を  
開催しています

# 絆と結



西本 篤史

日本の良き文化に  
結(きずな)と結(ゆい)がある。絆は人と人との結びつき、支え合い助け合いを指す。結は集落や自治単位における共同作業の制度です。一人で行うには多大な費用と期間、そして労力が必要な作業を、集落の住民総出で助け合い、協力し合う相互扶助の精

神だ。私が子どもの頃、田植えや籾すりを集落の人たちが協働でしていたのを思い出す。今も昔も変わらない。何事をするにも人間一人の力は知れている。みんなで知恵を出し合い協力すれば良い結果が出るはずだ。地域活動、町の発展にこれからも誠心誠意行いたい。

# 議員リレー随筆

# 麻里府小受賞おめでとう



石田 修一

麻里府小学校は今年度の「山口県花いっぱいコンクール」で1位となり、2年連続の最優秀賞に輝いた。また、環境美化教育の最優秀校として全国1位になり「農林水産大臣賞」を受賞するという快挙を成し遂げた。花いっぱい運動は、昭和44年から続けられている。美し

い自然と環境を守るため、海岸清掃や草刈り、道路掃除など、児童、教職員、保護者と地域住民が一体となり取り組んできたことも認められたと聞いた。喜びと共に深い感慨を覚える。受賞は現在児童数が減少し、複式学級の小規模校で学んでいる児童達の大きな自信と誇りになるだろう。

## 熊毛郡町議会議員合同研修大会

10月29日、平生町役場にて熊毛郡町議会議員合同研修大会が開催され、本町議会から12名が出席しました。講師は山口県産業戦略部の高田政夫氏で、県の産業戦略の概要を説明されました。

これは、県の「産業力・観光力の増強」を図るため平成25年4月に設置されたもので、出席の議員からも活発な質問が相次ぎ、大変有意義な研修会となりました。



(10月29日)

## 山口県町議会広報研修会

11月28日、田布施町サリジェにて山口県町議会広報研修会が開催され、本町議会広報委員6名が出席しました。講師は㈱コアの濱田泰氏で、広報の目的は相手に伝わるのが第一で、お金をかけない方法としてソーシャルメディアの利用も必要であると説明されました。

また、県内各町の広報クリニックでは、具体的に問題点を指摘していただき、参考になりました。



(11月28日)

# 編集後記

河内 賀寿

◇魅力ある紙面でないとなんとも読んでもらえない。時代に合った新しい技法も取り入れ、がんばろう。

松田規久夫

◇議会活動を分かりやすい議会だよりとして、皆様にお知らせする広報委員にチャレンジします。

木本 睦博

◇今年も気持ちを新たに充実した議会だよりを編集し、町民の皆さんにお届けしたいと思います。

高川 喜彦

◇基本に忠実に編集して、ありのままに伝え、健全な町民世論形成に役立つ議会だよりを高めます。

西本 篤史

◇編集委員になって1年近くになります。誤字のチェックやレイアウトなど意外と苦労しました。

瀬石 公夫

◇今年も議会の様子を、見やすく分かりやすくお伝えいたしますので、宜しくお願い申し上げます。

(議席順)